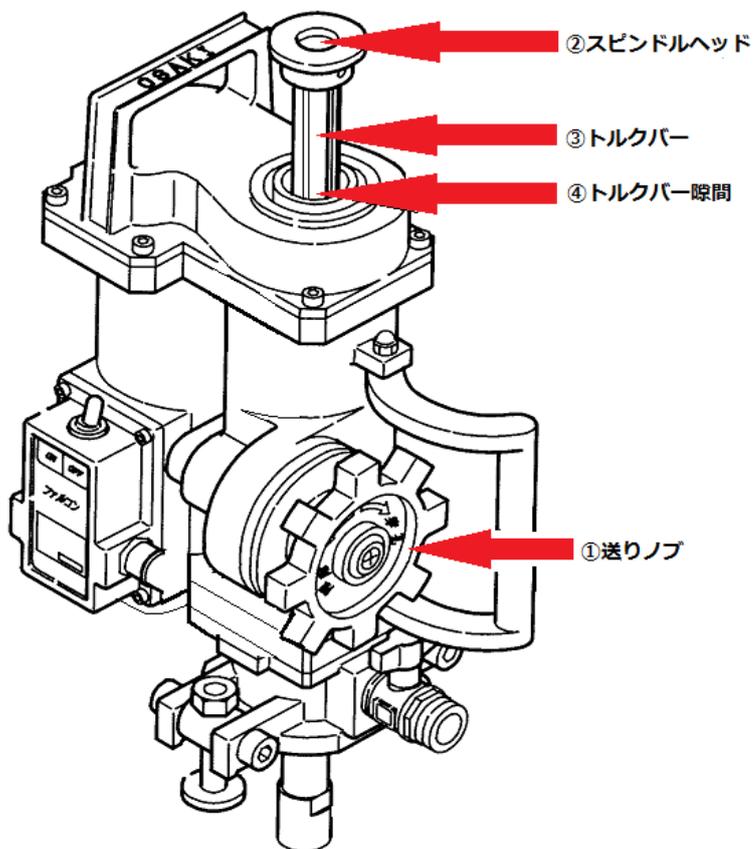


## A-2Rファルコン メンテナンスガイド

現場で穿孔作業の際、もしも使用できなくなったら大変困ります。  
 普段からのお手入れによりこれを避けることができます。  
 一週間に1回程度、下記のお手入れを心がけましょう。



- (1) 穿孔機全体 とくに③トルクバーの泥・砂等の汚れをウエスで拭き取ります。
- (2) ①送りノブを「解除」方向矢印いっぱいに戻し、②スピンドルヘッドをストロークいっぱいに引き上げます。
- (3) ③トルクバーと穿孔機本体の④トルクバー隙間へ機械油(※)を油差しを使って注油します。

### ★ご注意！

### CRC556は使用厳禁

穿孔機内部のパッキンが劣化し  
 内部浸水・錆の原因となります。

- (4) 次に②スピンドルヘッドを押し下げます。この往復作業を5～6回行くと、トルクバーに外部から侵入した泥が付着するのでウエスで拭き取ります。
- (5) 穿孔機内部の乾燥と錆防止の為排水ボールバルブは開けたまま保管します。

### 電源コードの収納について



ファルコン本体に電源コードを巻き付けて保管すると、コード根元が引っ張られその隙間（赤矢印部分）から浸水し、故障・内部の錆発生の原因となります。画像右側のように、コードを緩やかに巻き、ハンドルに掛けて保管します。

(※)機械油は当社担当営業までご用命くださいますようお願いいたします。